



PFAS分析で **ブランク** からの検出にお困りではないですか？

PFAS除去用 溶媒洗浄カートリッジ

PFAS分析において超低濃度帯（数ppt）では、**ブランクからの検出**が定量値に大きく影響を及ぼします。

試験に使用する溶媒が要因の一つとなっており、溶媒を購入時点で汚染されている例も確認されています。溶媒中のPFAS除去を目的として下記カートリッジに事前に溶媒を通すことでコンタミネーションの影響を軽減できます。

製品情報

製品	製品名	入数	型番	価格(税抜)	備考
	PFAS除去用 溶媒洗浄カートリッジ (50mL用)	4	SA-5010-008	7,900円	充填剤量：7g リザーバー容積：50mL
	リザーバー接続アダプター(溶媒瓶用)	1	SA-5010-009	2,000円	外径：44.4mm 長さ：41.5mm

使用例

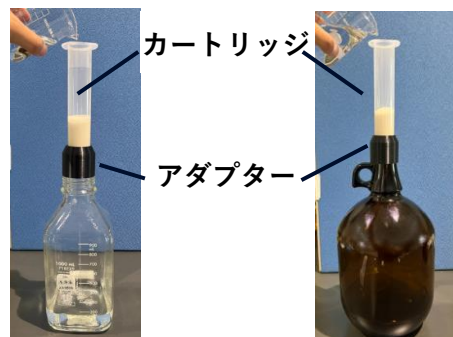
溶媒瓶にアダプターと当該カートリッジを装着し
溶媒を自然落下により通液。（吸引不要）

※初流の数mLは共洗い液として溶媒瓶の内壁を洗浄し廃棄。
その後の溶出液を回収。

※カートリッジ交換目安は5L程度を想定（メタノール、精製水）。
溶媒や汚染濃度によって交換頻度は増減します。

1 L ガラス瓶の場合

3 L ガロン瓶の場合

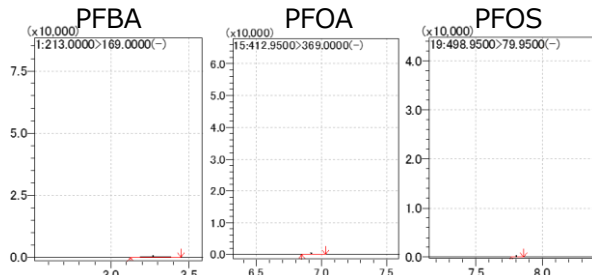
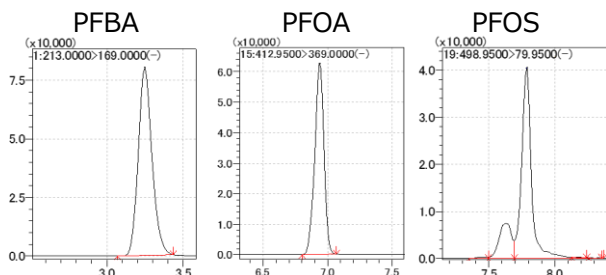


メタノール洗浄比較例

※測定装置：島津製作所社LC/MS/MS 8045

洗浄前（検証のため事前に添加、2ppb）

洗浄後



【お問合せ】

株式会社 アイスティサイエンス

<https://www.aisti.co.jp/>

TEL : 073-475-0033

E-mail : as@aisti.co.jp

【販売店】

